

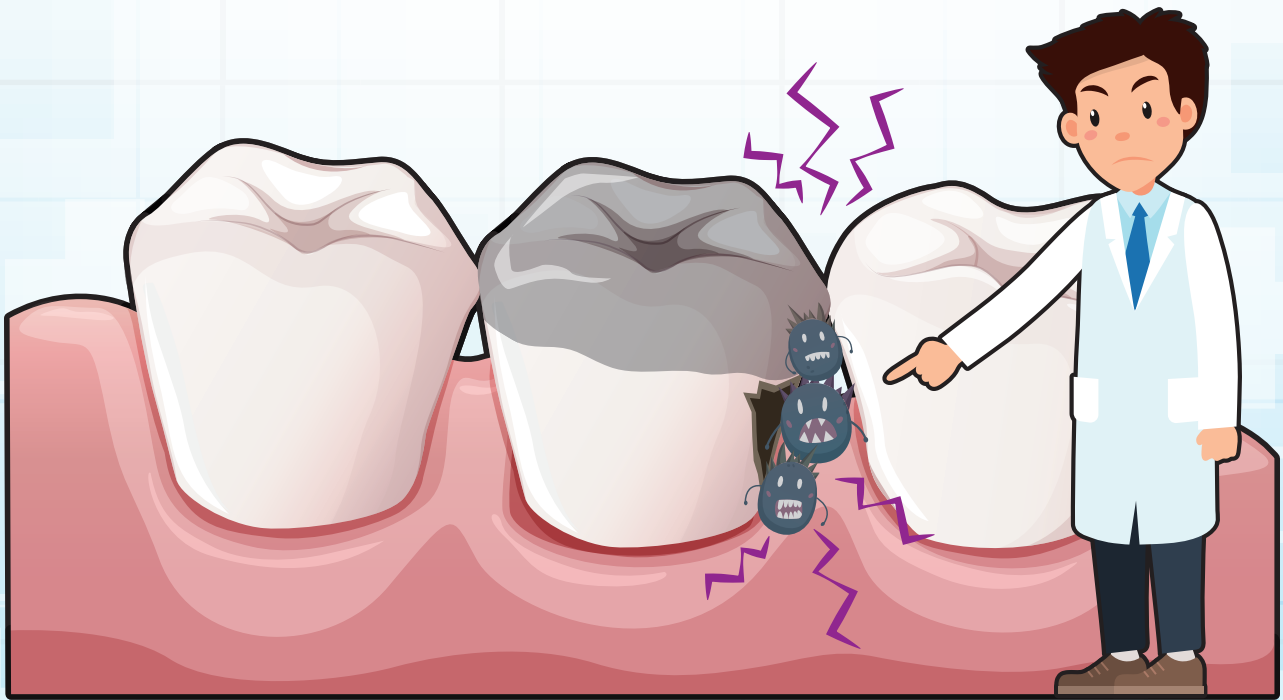


# 二次カリエスを防ごう！



「カリエス」は歯科の用語で「むし歯」のことです。「二次カリエス」とは二次的にできたむし歯、つまり「一度被せ物や詰め物で治療した歯が、またむし歯になる」ことを言います。通常のむし歯のように歯の表面に出来るとは限らないため、発見が遅れると歯の奥深くまで進行してしまうケースが少なくありません。

一度治療した歯は、他の歯に比べむし歯になりやすく、再治療を繰り返すたび、自分の歯は失われ、抜歯へと近づいて行ってしまうので、二次カリエスを防ぐことは非常に大切なのです。



## 🦷 二次カリエスを防ぐためには？ 🦷

被せ物や詰め物は自然の歯よりも汚れが付きやすくなっています。意識して特に念入りにお掃除しましょう。セルフケアだけでは落としきれない汚れもあるため、歯科医院での定期的なクリーニングや**フッ素塗布**をおすすめします。**さびやすく、汚れがつきやすいため、二次カリエスになりやすい銀歯を、ジルコニア(人工ダイヤモンド)に代えることも、二次カリエスのリスクを減らします。**

**フッ素塗布**は、子供に行うイメージが強いのですが、実は大人にこそ必要です。

歯周病で歯茎が下がってくると、歯の根が露出してしまいます。歯の根のセメント質は、エナメル質と違い、デリケートでむし歯や知覚過敏になりやすいため、歯を守るために**フッ素塗布**が必要です。

**フッ素塗布**は、

①普段のブラッシング時にフッ素入り歯磨き粉を適切に使用し、②歯のメンテナンス時に歯科医院で高濃度**フッ素塗布**することが効果的です。

是非、正しい食生活と**フッ素塗布**でむし歯から歯を守りましょう。

